

# オアシススケッチ

## ●「寝る子は育つ復活計画」第2回講演会を開催



講演する鈴木教授

町が定めた「あぐい教育の日」の11月2日に、勤労福祉センター（エスペランス丸山）で子どもたちの睡眠についての講演会がありました。文部科学省委託の学校保健課題解決支援事業で愛知県モデル地区に今年度指定された町が行う講演会の第2弾です。

参加したのは、町内の小中高校、幼稚園、保育園に勤める職員や保護者など約100人。講師を務めた和洋女子大学の鈴木みゆき教授は、「子どもの発達と生活リズム」と題した講演で、早く寝ることや睡眠時間をしっかり取ることの重要性などを、ユーモアたっぷりに話しました。

## ●幼稚園児が感謝の気持ちを贈る



プレゼントを手渡す園児

「勤労感謝の日」を前にした11月9日に、ほくぶ幼稚園の年長児が町の安全を守る阿久比交番の警察官、町長、半田消防署阿久比支署と給食センターの職員へ、日ごろの感謝の気持ちを込めて手作りのプレゼントを贈りました。

阿久比支署を訪れた園児たちは、出迎えた支署長たち職員に「いつもわたしたちを守ってくれてありがとうございます」と感謝を伝え、紙袋を手渡しました。中に入っていたのは、園児たち特製の鬼まんじゅう。職員は「ありがとう」と笑顔で応えて、感謝の気持ちとプレゼントを受け取っていました。

### 「心のうた」―家族で話そう― 「作品集が完成しました」

阿久比町家庭教育推進協議会では、小学四年生から中学三年生までを対象に、子どもたちが家族に自分の気持ちを伝えたり、家族の温かいふれあいを深めたりしてもらうきっかけになればと、親と子、祖父母と孫など家族が協力してつくる川柳を募集しました。今年度は千三百七十七件の応募があり、その一つ一つから家族のほほ笑ましい会話が聞こえてくるようです。今年度作成した詩集の中から一部を紹介します。



毎月第3日曜日は家庭の日

子の句 父にさえ 素直に言えない ゴメンナサイ  
 家族の句 娘にも 照れて言えない アイラブユー(父)  
 東部小五年 青木 夕奈

子の句 お母さん オリンピックに 出てみたい  
 家族の句 大喰いの 競技があったら よかったね(母)  
 英比小五年 廣野 秀貴

子の句 おてつだい 言ってくれば ぼくやるよ  
 家族の句 えらいなあ かあさんきつと よろこぶよ(祖母)  
 草木小五年 中峰 琉羽

子の句 おかあさん いつもにこにこ えがおだね  
 家族の句 大人はね 空気を読んで 笑つのよ(母)  
 南部小六年 岡本 歩乃歌

子の句 お母さん 宿題終わる なんちゃって  
 家族の句 最近ね 5キロやせたの なんちゃって(母)  
 阿久比中一年 竹内 優花

子の句 お母さん たまにはどっか つれてって  
 家族の句 えっ!?どこに? 図書館?本屋? 夏期講習?(母)  
 阿久比中三年 竹本 ひかり

詩集「心のうた」―家族で話そう―は、中央公民館本館と町立図書館で閲覧できます。

□問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111(内262)